

---

## I 寝屋川市の概要

---

|   |       |   |
|---|-------|---|
| 1 | 市の位置  | 1 |
| 2 | 市の沿革  | 1 |
| 3 | 人口・世帯 | 2 |



# I 寝屋川市の概要

## 1 市の位置

寝屋川市は、大阪府の東北部、淀川左岸に位置し、大阪市域の中心より 15 km、京都市域の中心より 35 km の距離にあります。

また、本市の東部は交野市、西部は淀川を境として高槻市、摂津市に接し、南部は守口市、門真市、大東市及び四條畷市と、北部は枚方市に接し、北河内地域の中心部に位置しています。

○ 市の広さ

|    |                       |
|----|-----------------------|
| 面積 | 24.70 km <sup>2</sup> |
| 東西 | 6.89 km               |
| 南北 | 7.22 km               |

## 2 市の沿革

古代より生駒山系は人類の住みついたところで、本市の東部丘陵地帯はこの生駒山系に属し、市内の太秦地区には石器時代の古墳があります。

寝屋川市のある大阪東北部（旧北河内郡）は平野がひらけ、古くから穀倉地帯として農耕を営んでいました。江戸時代に入って、米作を中心に菜種、麦などのほか河内木綿の原料の綿を作り、丘陵地帯では茶、甘薯、筍の栽培などが盛んになってきました。

明治 22 年に町村制が施行され、市域に九箇荘村、寝屋川村、豊野村、友呂岐村、水本村が成立しました。

また、明治 43 年には京阪電車が開通し、その沿線が徐々に発展の途をたどることになりました。

本市は、昭和 18 年に淀川沿いの平野部と東部丘陵地の 1 町 3 村をもって寝屋川町となり、昭和 26 年 5 月には人口約 3 万人で府内 16 番目の市として誕生しました。

そのような中、大動脈である国道や衛星都市を結ぶ府道が完成、都市形態が整備されるにつれて、各企業が進出、本市は大きな変ぼうを遂げました。

昭和 36 年には水本村と合併、その後昭和 40 年代にかけて、年間に 2 万人という爆発的な人口増が続くなど、大阪都市圏のベッドタウンとして発展し、人口約 25 万人の都市となりました。

現在、人口減少時代の到来、少子高齢化による人口構造の変化などにより、人口は約 23 万人で推移しています。

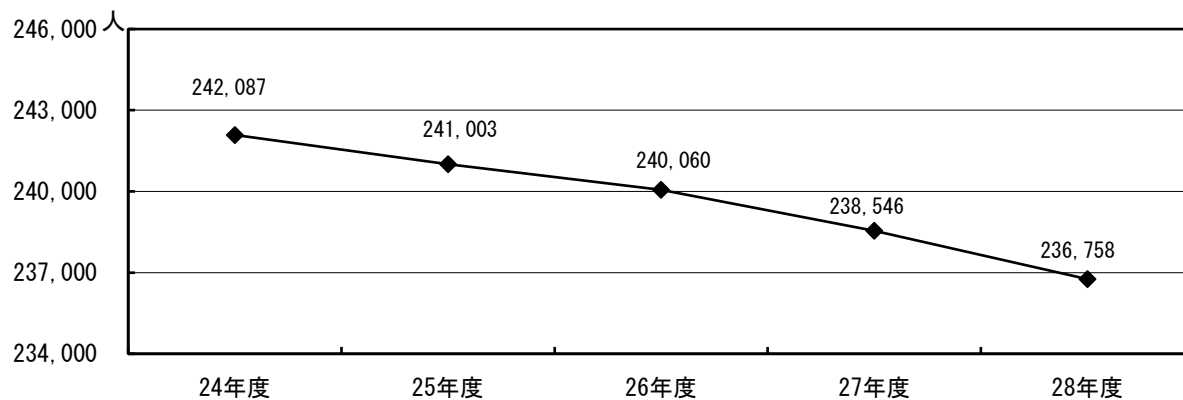
### 3 人口・世帯

(単位：人、世帯、%)

| 年度                        | 24年度    | 25年度    | 26年度    | 27年度    | 28年度    |
|---------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 人口                        | 242,087 | 241,003 | 240,060 | 238,546 | 236,758 |
| 世帯数                       | 107,607 | 108,077 | 108,578 | 108,952 | 109,147 |
| 一世帯あたりの人口                 | 2.25    | 2.23    | 2.21    | 2.19    | 2.17    |
| 1km <sup>2</sup> あたりの人口密度 | 9,789   | 9,745   | 9,719   | 9,658   | 9,585   |
| 人口の前年度比                   | 99.7    | 99.6    | 99.6    | 99.4    | 99.3    |
| 平成24年度を100とした場合の人口指数      | 100.0   | 99.3    | 98.9    | 98.3    | 97.8    |

(人口・世帯数は、外国人登録を含む。各年度末現在)

人口の推移



世帯数の推移

